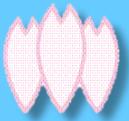


# 佐賀地本 ニュース



平和を、仕事にする。  
陸海空自衛官募集

第3号 平成29年12月7日発行

発行所  
自衛隊佐賀地方協力本部  
募集課広報室  
電話 0952-24-2291

佐賀地本は、11月23日（木）、佐賀市内のガーデンテラス佐賀ホテル&マリトピアにおいて、県内外から多数の皆様方のご参加を得て、地本創立61周年記念行事を開催しました。



ご臨席を頂いた来賓の皆様方

介させて頂きました。その後、佐賀地本OB会主催による祝賀会が行われ、ご臨席の福岡参議院議員及び岩田衆議院議員からのご祝辞を頂いた後、和やかな雰囲気の中で記念会食を行いました。参加者一同で創立61周年を祝うことができました。佐賀地本は、今後も佐賀県の方々や防衛省・自衛隊の架け橋として、県をはじめとする各自治体と県内所在部隊との連携を確保するとともに、隊員の募集・援護及び広報活動、そして災害生起時の対応などを全力で行って参ります。



感謝状を贈呈させて頂いた皆様方との記念撮影

## 平和を、仕事にする。陸海空自衛官等募集

佐賀地本は、本部庁舎壁面に掲示する募集広報用の垂れ幕を新調しました。垂れ幕のデザインは、爽やかな水色を基調とした背景に、陸・海・空を緑色・紺色・空色の3色で表現し、「平和を、仕事にする。陸海空自衛官等募集」のキャッチフレーズを、多くの皆様の憩いの場となっている佐賀城跡のお堀に向けて、広く自衛官等の募集を



新調した垂れ幕

呼びかける内容となっております。自衛官等の募集については、昨今の社会情勢もあって、厳しい状況が続いております。今回新たに設置した垂れ幕により、多くの皆様から自衛官等募集の重要性についてご理解して頂き、佐賀地本部員一同の気持ちも新たに、引き続き自衛官等の募集に努めて参ります。

## 災害派遣活動を伝える・三日月中

佐賀地本は、11月19日（日）、小城市立三日月中学校において、同校育友会からの依頼により、災害派遣活動を主として、陸海空自衛隊の豆知識や意外な自衛隊の装備品等についての講演を行いました。



講話を聞く生徒たち

本講演では、東日本大震災を通じて、「日本人の素晴らしさ・絆」や平成29年九州北部豪雨災害における被害状況及び活動状況を通して、「命の尊さ」について、生徒の皆さんに語りかけました。生徒からは、「自衛隊の災害派遣活動を良く知ることができました。」「自衛隊には色んなものがあることを知りました。」との感想が聞かれました。



災害派遣活動状況のパネルを見る生徒たち

佐賀地本は、11月16日（木）、本部会議室において、佐賀県自衛隊殉職隊員追悼式を執り行いました。本追悼式は、任務遂行中に殉職された隊員の御霊に哀悼を捧げ、遺徳を偲ぶとともに、ご遺族に対して誠意を示し、事故の絶無を誓うことを目的に、毎年行っております。



追悼の辞を述べる地本長

当日は、殉職隊員のご遺族、防衛協力諸団体会長及び近隣部隊長の参列を得て、黙祷から始まり、地本長による追悼の辞、防衛省で行われた自衛隊殉職隊員追悼式における安倍総理大臣の追悼の辞の放映、参列者全員による献花、ご遺族代表の挨拶を頂き、厳粛に追悼式を執り行いました。



参列部隊長による献花

## 殉職隊員へ哀悼の誠を捧げる



ヘリコプターについての説明を聞く参加者



ヘリコプターに搭乗する参加者

佐賀地本は、12月2日（土）、目達原駐屯地において、西部方面ヘリコプター隊の支援を受けて、輸送ヘリコプター「CH-47JA」による体験搭乗を行いました。

今回の体験搭乗には、高校生を中心に学校の先生方等にご参加頂きました。搭乗前に、ヘリコプターの災害派遣時における活動状況や自衛隊における役割を説明し、ヘリコプターの有用性及び必要性について、理解を深めて頂きました。

## ヘリコプターの有用性及び必要性をPR

## 現代の防人

北朝鮮の核・ミサイル開発や中国の南西地域における活動等、私たちが住む九州周辺の安全保障環境が厳しさを増す中、古来、この地域、就中、北部九州の防衛は、どのようなに成されてきたかを考えてみました。

663年、白村江の戦いに敗れた日本は、唐・新羅連合軍の来襲に備え、大宰府防衛のため、対馬に金田城を、大宰府周辺に基肆城・大野城や水城を、また、熊本県菊池市に鞠智城を築造する等、北部九州一帯に守備態勢を構成し、そこに強健な東国の兵士を「防人」として配置しました。また、1200年代には、二度にわたり蒙古（元）軍が来襲、老岐・対馬を占領し、一部は博多付近に上陸しましたが、防壁等の構築や異国警護番役の頑強な戦いとともに、所謂、「神風」も手伝い、これを撃退しました。



募集課長  
2等陸佐 江上和幸

## 熱か風

**唐津** 北波多ふれあいフェスタで自衛隊をPR

唐津出張所は、11月5日(日)に行われた「相知町民まつり」及び、12日(日)に行われた「北波多ふれあいフェスタ」において、広報活動を行いました。両日とも天気に恵まれ、会場は、家族連れを中心とした多くの方々に賑わいました。



ミニ制服での記念撮影を楽しむ来場者(相知町民まつり)



ジープの前で記念撮影を楽しむ来場者(北波多ふれあいフェスタ)

唐津出張所は、今後も各種地域イベントを通じて、広報活動を行って参ります。寄って頂きました。幼い兄弟が、ジープを見つけると興味津々の様子で近づき、ミニ制服を着用しての記念撮影を親御さんに勧めると、ミニ制服に着替えて可愛らしく変身した子供の姿を、ジープの前で楽しそうに写真に収めていました。

**鳥栖** 上峰町の方々へ募集広報

鳥栖地域事務所は、11月19日(日)、上峰町民センターにおいて、募集制度説明会を行いました。当日は、上峰町や近隣の町から多数の方々に来場して頂きました。



高校生に募集制度を説明する広報官



自衛隊パンフレットに興味深く読む来場者

来場された方の中でも、陸上自衛隊に興味があるという高校生からは、装備品のことや隊員の休暇時の過ごし方等、幅広い質問があり、対応した広報官は、質問への回答を含めて、しっかりとした説明を行いました。また、募集制度説明会の看板と幟を見かけたので、立ち寄りましてという男性からは、「自衛隊さんのおかげで平和が維持されている。」「ありがたう!」との激励の言葉を頂くことができました。

**海自オーブンスクール**

唐津出張所及び佐賀募集案内所は、11月18日(土)及び19日(日)、海上自衛隊佐世保教育隊において行われたオーブンスクールへの高校生の参加を支援しました。



隊員食堂での食事



宿泊を体験

オーブンスクールは、海上自衛隊を身近に体験して頂くことを目的としており、参加者は一泊二日の日程で、食事や宿泊、起居動作等の団体生活を体験しました。参加者には、海上自衛隊への入隊を希望されている方もおられ、憧れの海上自衛隊での生活に胸を躍らせている様子でした。

佐賀地本は、引き続き、海上自衛隊への理解を深めて頂けるよう広報活動を行って参ります。

**高等工科学校生徒募集**



キミの力を輝かせる未来が、ここで見つかる。

**高等工科学校とは**  
将来陸上自衛隊において、高機能・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会においても自信を持って対応できる自衛官となる者を育成し教育する陸上自衛隊の学校です。

**教育理念**  
技術的な識能を有し、知徳体を兼ね備えた伸展性ある陸上自衛官としてふさわしい人材を育成する。

詳細につきましては、ホームページをご覧になるか、最寄りの地域事務所等へお問い合わせ下さい。

**武雄** 自衛隊ふれあいコンサートで自衛隊をPR

武雄地域事務所は、9月30日(土)、伊万里市民会館で行われた伊万里市防衛教会・伊万里市自衛隊家族会主催の「自衛隊ふれあいコンサート」において、広報活動を行いました。



海自佐世保音楽隊による演奏



制服試着を楽しむ学生

当日は、毎年コンサートを楽しみにしている方や、演奏技術の向上を目指す中学校・高等学校の吹奏楽部員等、約千名の方々が来場されました。コンサートでは、海上自衛隊佐世保音楽隊による演奏の後、音楽隊と伊万里高等学校吹奏楽部との「響演」が行われ、演奏を楽しんだ来場者からは、「大変良かった!また来年も来ます。」等の嬉しい感想を多く頂くことができました。

**佐賀** 多久まつりで自衛隊をPR

佐賀募集案内所は、10月28日(土)、多久市で行われた「多久まつり」及び29日(日)、佐賀駅北口周辺で行われた「駅北くよかFES」において、広報活動を行いました。



訪れた親御さんに募集制度の説明を行う広報官(多久まつり)



ミニ制服を着用してパジェロの運転席に座る兄妹(駅北くよかFES)

台風の通過の影響に伴い、雨模様の天気ではありましたが、雨の合間には、家族連れを中心とした多くの方々に賑わいました。佐賀募集案内所は、今後も各種広報行事を通じて、広報活動を行って参ります。

**採用案内**

募集種目	応募資格(学歴・年齢)	受付期間	試験日
自衛官候補生	18歳以上 27歳未満の方	年間を通じて行っております。 ※女子については、お問い合わせ下さい。	受付時にお知らせします。
防衛大学校学生一般(後期)	高卒(見込者を含む) 21歳未満の方	30年1月20日 ~26日	1次試験 30年2月17日
陸上自衛隊高等工科学校生徒(一般)	男子で 中卒(見込者を含む) 17歳未満の方	11月1日 ~30年1月9日	1次試験 30年1月20日

守りたいものがある。その気持ちがあれば。あなたも、きっと。

守りたいものを、守れる人に。

# 陸海空自衛官募集